

地域から世界の「食と農」に貢献する 生産・研究開発・流通のプロになる

茨城大学農学部・地域総合農学科・地域共生コース

〒300-0393 茨城県稲敷郡阿見町中央 3-21-1

(最寄り駅：JR 東日本 常磐線 土浦駅)

E-mail : hisao.kuroda.agr@vc.ibaraki.ac.jp

茨城大学農学部は、平成 29 年度より以下の 3 つのディプロマポリシーを掲げて新たな学科体制に改組しました。

- ・環境と調和した生物資源の生産と有効利用に関する専門知識や技術を修得している。
- ・「生命を支える食料と食品」の課題を科学的視点から多面的に検討し、解決する力を修得している。
- ・地域および国際社会の持続的発展に寄与する専門知識や技術を修得している。

農業農村工学は、地域総合農学科地域共生コースで学べます。本コースは文理融合型のユニークなコースとなっています。ここには、工学系・環境保全学系・社会科学系の 3 カリキュラムがあります。特に工学系カリキュラムを修得すると測量士補の資格を取得することができます。このカリキュラムは、農業生産の基盤である農地と水の利用や、地域環境の保全と再生について、理論と実践の両側面から学べるようになってきました。こうした学びの成果は、地域活性化の現場はもちろん、近年、各地

で起こっている災害に対する防災・減災や復旧・復興のための計画・設計においても活用されています。

茨城大学農学部のある茨城県は、日本第 2 位の農業生産額の県であり、東京圏への生産作物の供給基地としての役割を担っています。また、筑波研究学園都市も直線距離約 10 km のところにあり、「国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構」など多くの研究機関が集まっています。これらの研究機関と共同で研究を行ったりシンポジウムに参加したりと最先端の農業技術も身近に感じることができます。

最寄り駅は、東京駅から特急で最短 45 分の常磐線土浦駅です。また、成田と茨城空港は約 1 時間、羽田空港は約 2 時間と比較的アクセスしやすい立地です。大学最上階からは、遠くに東京スカイツリーや富士山、近くに牛久大仏や筑波山そして霞ヶ浦を眺望できます。このように東京、つくば、世界に近いという立地も、茨城大学農学部の特徴です。農学を学習する恵まれた環境にある茨城大学農学部で一緒に学んでみませんか。

資格取得：測量士補、教員免許（理科（高校）、農業（高校））

就職先：農林水産省、茨城県、千葉県、群馬県、沖縄県、宮城県、福井県、土浦市、水戸市、札幌市、竹中土木、NTC インターナショナル、総合技術コンサルタント、東京建設コンサルタント、中国環境科学研究院、全農いばらき、建設技術研究所、内外エンジニアリング他